

**大分県長期教育計画（「教育県大分」創造プラン2016）
に基づく施策の達成状況（令和元年度）について**

- 1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価
（フォローアップ）について …… P 1 ～ P 2

 - 2 「教育県大分」創造プラン2016（概要）
…………… P 3 ～ P 4

 - 3 目標指標の達成状況（令和元年度）
…………… P 5 ～ P 10
- ・ 達成状況（全体、重点）、目標指標ごとの達成率（全体）

 - ・ 基本目標ごとの達成率概要

 - ・ 達成率が「著しく不十分」（達成率80%未満）となった指標

1 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（フォローアップ）について

1 趣 旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下「法」という。）の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価（以下「点検・評価」という。）を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することとされています。（法第26条第1項）。

また、教育委員会は、点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされています。（法第26条第2項）

2 点検・評価の実施方法等

①実施方針

点検・評価は、教育委員会において定める「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施方針」に従って進めます。

②対象期間

点検・評価は、前年度の教育に関する事務の管理・執行状況を対象に行います。

③点検・評価項目

点検・評価は、「大分県長期教育計画（『教育県大分』創造プラン2016）」（計画期間：平成28～令和6年度）の項目を基本として実施しています。

④学識経験を有する者の知見の活用

「大分県長期教育計画委員会」における委員からの意見の聴取をもって、法第26条第2項に規定する学識経験を有する者の知見の活用としています。

⑤報告・公表方法

点検・評価結果に関する報告書は、県議会に提出するとともに、大分県教育委員会のホームページに掲載し、公表します。

令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価
フロー図

～ 業務、事務の流れ等 ～

〈 〉内は実施主体等

～6月

大分県長期教育計画の21項目の施策ごとに、進捗状況や課題等の整理
〈教育庁（担当各課・所）〉



7月

進行管理表から課題等を抽出し、全般の状況をまとめる
〈教育庁（教育改革・企画課）〉



8月17日

有識者による大分県長期教育計画の進捗状況等に関する審議
〈大分県長期教育計画委員会〉



8・9月

点検・評価の総括の協議、報告書を決定
〈教育委員会〉



9月中旬

「点検・評価結果報告書」を県議会に提出



9月下旬
～

今後の教育行政の施策に適切に反映

2 「大分県長期教育計画（『教育県大分』創造プラン2016）」（概要）

（1） 計画策定の趣旨

- 次代を担う大分県の全ての子どもたちが、変化の激しい困難な時代を生き抜く力と意欲を身に付けられるよう、これまでの教育改革の流れを継承し、更なる高みを目指して不断の努力を継続することで「教育県大分」の創造を目指して平成28年3月に策定
- 教育改革の経緯や教育を取り巻く時代の要請を踏まえ、「大分県長期総合計画（安心・活力・発展プラン2015）」に合わせて令和2年3月に中間見直し

（2） 計画の性格・役割

- 「大分県長期総合計画」の教育部門の実施計画
- 「大分県長期総合計画」の教育関係部分と併せて、教育基本法第17条第2項に基づく「教育振興基本計画」として位置付け
- 本県教育の進むべき方向やそれを具体化するための施策を示す、本県教育の振興に向けた指針となるもの

（3） 計画の期間

平成28年度（2016年度）から令和6年度（2024年度）までの9年間

（4） 計画の基本理念等

【計画の基本理念】

生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

【最重点目標】

「全国に誇れる教育水準」の達成

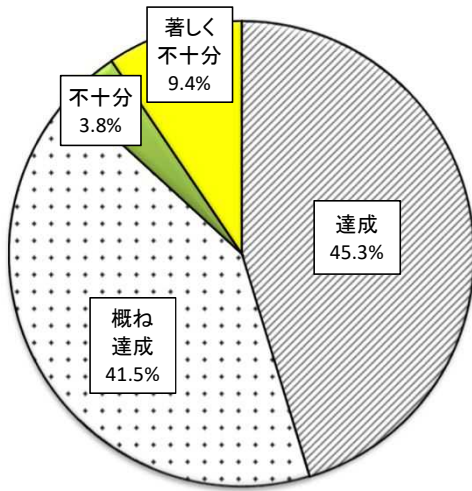
- ⇒大分県の全ての子どもたちに未来を切り拓く力と意欲を身に付けさせる教育を推進
- ⇒「大分県長期総合計画」に基づく8つの基本目標の下、21の施策を計画的・総合的に推進
- ⇒最重点目標として「全国に誇れる教育水準」の達成を目指す
- ※「学力」「体力」「未来を切り拓く意欲」「グローバルに活躍する力」に関わる指標を設定

(5) 施策体系

学校教育 (4 5 指標)	基本目標 1 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進 (1) 確かな学力の育成 (2) 豊かな心の育成 (3) 健康・体力づくりの推進 (4) 幼児教育の充実 (5) 進学力・就職力の向上 (6) 特別支援教育の充実 (7) 時代の変化を見据えた教育の展開
	基本目標 2 グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成
	基本目標 3 安全・安心な教育環境の確保 (1) いじめ対策の充実・強化 (2) 不登校対策等の充実・強化 (3) 安全・安心な学校づくりの推進
	基本目標 4 信頼される学校づくりの推進 (1) 「芯の通った学校組織」の取組の深化 (2) 教職員の意識改革と資質能力の向上 (3) 魅力ある高等学校づくりの推進
社会教育 (5 指標)	基本目標 5 変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援 (1) 多様な学習活動への支援 (2) 社会全体の「協育」力の向上 (3) コミュニティの協働による家庭教育支援の推進
文化財・ 伝統文化 (2 指標)	基本目標 6 文化財・伝統文化の保存・活用・継承
スポーツ (4 指標)	基本目標 7 県民スポーツの推進 (1) 生涯にわたってスポーツに親しむ機運の醸成 (2) 県民スポーツを支える環境づくりの推進
	基本目標 8 世界に羽ばたく選手の育成

3 目標指標の達成状況

【全体】



達成率の評価基準	
100%以上	◎:達成
90%以上100%未満	○:概ね達成
80%以上 90%未満	△:不十分
80%未満	×:著しく不十分

分野別達成状況

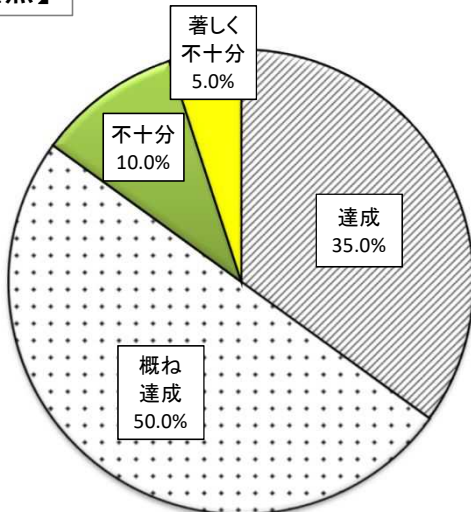
	達成	概ね達成	不十分	著しく不十分
学校教育 (43指標) ^(※)	19 (44.2%)	20 (46.5%)	0 (0%)	4 (9.3%)
社会教育 (5指標)	3 (60.0%)	1 (20.0%)	1 (20.0%)	0 (0%)
文化 (1指標) ^(※)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
スポーツ (4指標)	1 (25%)	1 (25%)	1 (25%)	1 (25%)

全体指標総数	達成	概ね達成	不十分	著しく不十分
53 ^(※)	24	22	2	5

前年度から実績が向上した指標
29/53指標 ^(※)

基準値以上の実績を挙げた指標
48/53指標 ^(※)

【重点】



分野別達成状況

	達成	概ね達成	不十分	著しく不十分
学校教育 (14指標)	5 (35.7%)	9 (64.3%)	0 (0%)	0 (0%)
社会教育 (2指標)	1 (50.0%)	0 (0%)	1 (50.0%)	0 (0%)
文化 (1指標) ^(※)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
スポーツ (3指標)	0 (0%)	1 (33.4%)	1 (33.3%)	1 (33.3%)

全体指標総数	達成	概ね達成	不十分	著しく不十分
20 ^(※)	7	10	2	1

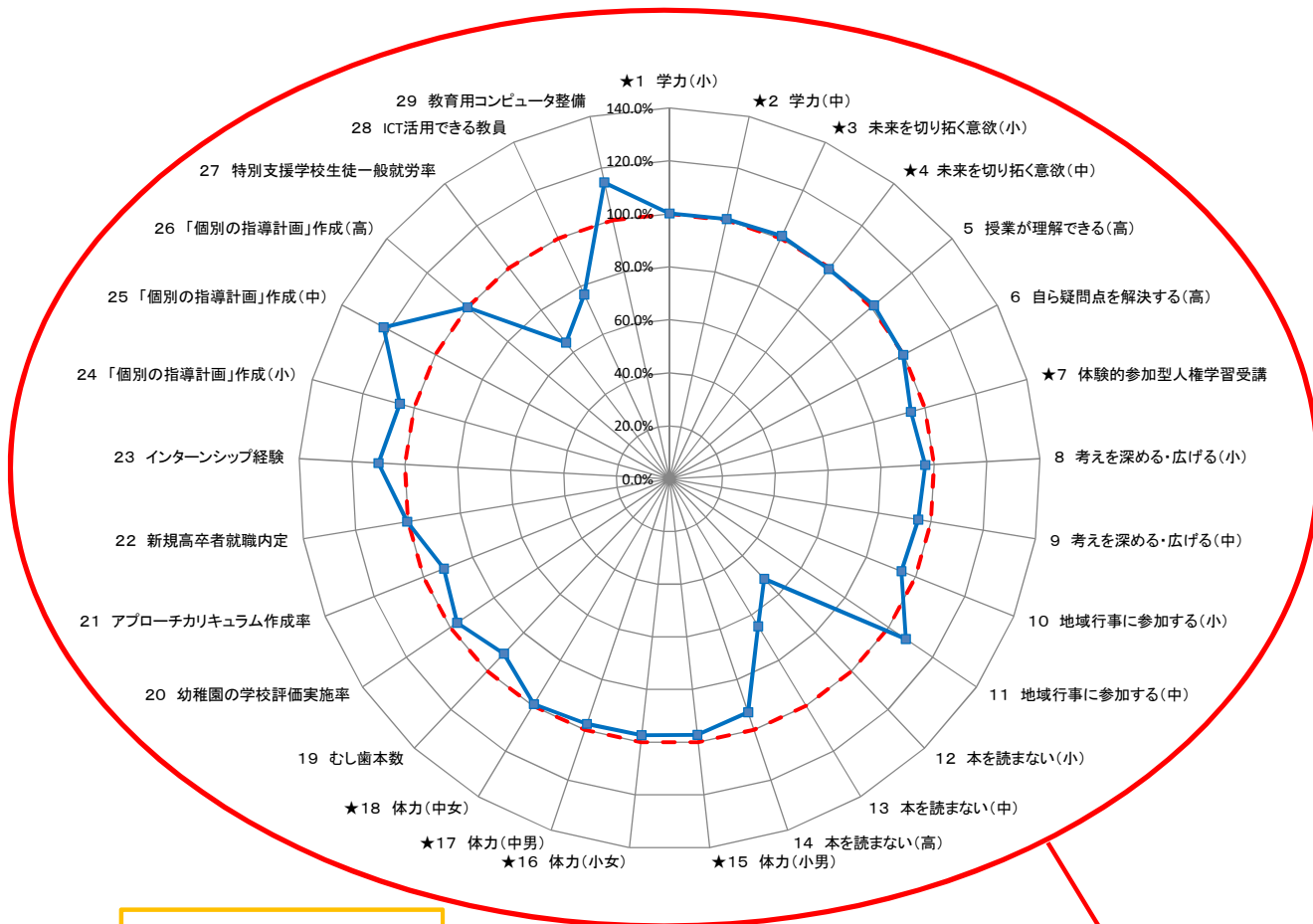
前年度から実績が向上した指標
12/20指標 ^(※)

基準値以上の実績を挙げた指標
19/20指標 ^(※)

(※) プラン2016の改訂を受けて、新たに指標として設定したため令和元年度の実績値のない指標、及び令和2年度から取組を進めることとしたため令和元年度の目標値を“0”としている指標は除いています。

【目標指標ごとの達成率(全体)】

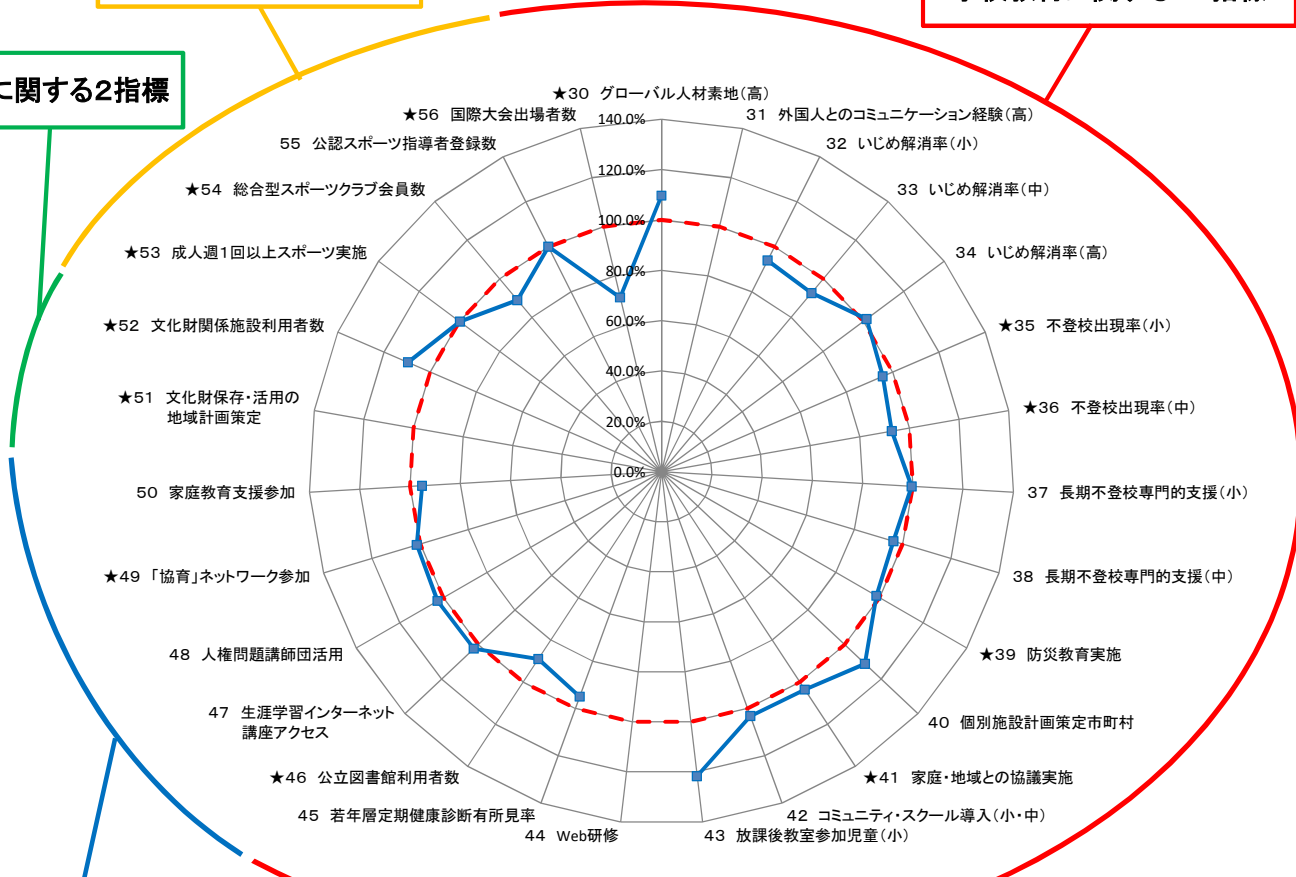
※「★」をつけている指標は、重点指標
 ※プラン2016の改訂を受けて、新たに指標として設定したためR1実績値のない指標、及び令和2年度から進めることとしたため令和元年度の目標値を"0"としている指標は数値を除いています。(31, 44, 51)



スポーツに関する4指標

学校教育に関する45指標

文化に関する2指標



社会教育に関する5指標

基本目標ごとの達成率概要

(1) 基本目標別達成状況

分野	基本目標	達成 100%以上	概ね達成 90%以上 100%未満	不十分 80%以上 90%未満	著しく 不十分 80%未満
学校教育	1 子どもの力と意欲を伸ばす 学校教育の推進 (29指標)	11 (12)	14 (11)	(3)	4 (5)
	2 グローバル社会を生きるために 必要な「総合力」の育成 (1指標) (※)	1 (1)			(1)
	3 安全・安心な教育環境の確保 (9指標)	4 (3)	5 (1)	(1)	(2)
	4 信頼される学校づくりの推進 (4指標) (※)	3 (12)	1		(1)
社会教育	5 変化の激しい時代を生き抜く 生涯を通じた学びの支援 (5指標)	3 (5)	1	1	
文化	6 文化財・伝統文化の 保存・活用・継承 (1指標) (※)	1 (2)			
スポーツ	7 県民スポーツの推進 (3指標)	1 (2)	1 (1)	1	
	8 世界に羽ばたく選手の育成 (1指標)	(1)			1
合 計		24 (38)	22 (13)	2 (4)	5 (9)

(※) プラン2016の改訂を受けて、新たに指標として設定したため令和元年度の実績値のない指標、及び令和2年度から取組を進めることとしたため令和元年度の目標値を"0"としている指標は除いています。

(※) 数値欄の()内は前年度の達成状況

(2) 著しく不十分となった指標

【基本目標1】子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

指標名	1か月に1冊も本を読まない児童生徒の割合 (小学校、中学校)				
達成率	小学校	52.0% (前年度98.3%)	実績値	小学校	7.4% (前年度6.1%)
	中学校	65.0% (前年度68.2%)		中学校	16.2% (前年度17.4%)
分析課題	○平成26年度(基準値)と比べて若干改善しているが、全国平均よりも悪い状況が続いている。 ○小・中学生の読書に対する興味関心の喚起や学校図書館を活用した授業の充実が課題。				

指標名	知的障がい特別支援学校高等部生徒の一般就労率		
達成率	64.5% (前年度92.8%)	実績値	20.0% (前年度28.5%)
分析課題	○平成26年度(基準値)以降改善していない中で、令和元年度は大幅に悪化している。 ○一般就労に向けた指導の充実、生徒の希望に沿った企業等とのマッチング、離職後の支援の充実など、安心して一般就労を目指せる環境整備が課題。		

指標名	ICT活用を指導できる教員の割合		
達成率	76.6% (前年度81.3%)	実績値	72.8% (前年度73.2%)
分析課題	○平成26年度(基準年度)と比べると改善しているが、2年連続で数値が微減している。 ○学校内での組織的なICT活用を推進するため、全ての教員の資質能力向上が必要。		

※基本目標8 世界に羽ばたく選手の育成の指標(国際大会出場者数)は新型コロナウイルスによる大会中止の影響によるものです。

達成率が「著しく不十分」（達成率80%未満）となった指標

目標指標名	単位	H26	令和元年度			
		基準値	目標値	実績値 (前年度)	達成率	
1か月に1冊も本を読まない児童生徒の割合 ※数値が低い方がよい指標	小	%	9.9	5.0	7.4 (6.1)	52.0%
	中	%	17.8	12.0	16.2 (17.4)	65.0%

指標の考え方	○ 毎年度実施する、小学校5年生と中学校2年生に対するアンケート調査(大分県学力定着状況調査の質問紙調査)において、「あなたは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。(教科書や参考書、マンガはのぞきます。)」という質問項目に、「0冊」と回答した児童生徒の割合
--------	--

分析	【指標の推移】																																							
	<table border="1"> <caption>1か月に一冊も本を読まない児童生徒の割合</caption> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県・中学生</td> <td>17.8%</td> <td>17.3%</td> <td>21.2%</td> <td>15.9%</td> <td>17.4%</td> <td>16.2%</td> </tr> <tr> <td>全国・中学生</td> <td>15.0%</td> <td>13.4%</td> <td>15.4%</td> <td>15.0%</td> <td>15.3%</td> <td>10.7%</td> </tr> <tr> <td>県・小学生</td> <td>9.9%</td> <td>9.1%</td> <td>9.7%</td> <td>6.5%</td> <td>6.1%</td> <td>7.4%</td> </tr> <tr> <td>全国・小学生</td> <td>3.5%</td> <td>5.4%</td> <td>4.6%</td> <td>3.9%</td> <td>8.1%</td> <td>5.3%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	県・中学生	17.8%	17.3%	21.2%	15.9%	17.4%	16.2%	全国・中学生	15.0%	13.4%	15.4%	15.0%	15.3%	10.7%	県・小学生	9.9%	9.1%	9.7%	6.5%	6.1%	7.4%	全国・小学生	3.5%	5.4%	4.6%	3.9%	8.1%	5.3%				
区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1																																		
県・中学生	17.8%	17.3%	21.2%	15.9%	17.4%	16.2%																																		
全国・中学生	15.0%	13.4%	15.4%	15.0%	15.3%	10.7%																																		
県・小学生	9.9%	9.1%	9.7%	6.5%	6.1%	7.4%																																		
全国・小学生	3.5%	5.4%	4.6%	3.9%	8.1%	5.3%																																		
分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1か月に一冊も本を読まない児童生徒の割合</td> <td>中学校</td> <td>大分県</td> <td>17.8%</td> <td>17.3%</td> <td>21.2%</td> <td>15.9%</td> <td>17.4%</td> <td>16.2%</td> </tr> <tr> <td>全国平均</td> <td>15.0%</td> <td>13.4%</td> <td>15.4%</td> <td>15.0%</td> <td>15.3%</td> <td>10.7%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小学校</td> <td>大分県</td> <td>9.9%</td> <td>9.1%</td> <td>9.7%</td> <td>6.5%</td> <td>6.1%</td> <td>7.4%</td> </tr> <tr> <td>全国平均</td> <td>3.5%</td> <td>5.4%</td> <td>4.6%</td> <td>3.9%</td> <td>8.1%</td> <td>5.3%</td> </tr> </tbody> </table>	区分		H26	H27	H28	H29	H30	R1	1か月に一冊も本を読まない児童生徒の割合	中学校	大分県	17.8%	17.3%	21.2%	15.9%	17.4%	16.2%	全国平均	15.0%	13.4%	15.4%	15.0%	15.3%	10.7%	小学校	大分県	9.9%	9.1%	9.7%	6.5%	6.1%	7.4%	全国平均	3.5%	5.4%	4.6%	3.9%	8.1%	5.3%
区分		H26	H27	H28	H29	H30	R1																																	
1か月に一冊も本を読まない児童生徒の割合	中学校	大分県	17.8%	17.3%	21.2%	15.9%	17.4%	16.2%																																
	全国平均	15.0%	13.4%	15.4%	15.0%	15.3%	10.7%																																	
小学校	大分県	9.9%	9.1%	9.7%	6.5%	6.1%	7.4%																																	
	全国平均	3.5%	5.4%	4.6%	3.9%	8.1%	5.3%																																	
分析	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和元年度大分県における小・中学生の不読率(1ヶ月に1冊も本を読まない生徒の割合)は、平成26年度と比べると若干改善されているものの、全国平均よりも悪い状況が続いている。 ○ 「中学生読書活動活性化事業読書アンケート調査」によると、モデル校2校の不読者は、読書に対する興味が無い(37%)、又は多忙である(42%)ため読書をしない。 ○ 小・中・高と学校段階が進むにつれて読書離れが進む傾向にある。 令和元年度不読率 → 小学校 7.4%、中学校 16.2%、高校 35.3% 																																							

課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小・中学生が本を手取るきっかけを作るなど読書に対する興味関心を喚起すること。 ○ 活字に触れさせる機会の確保に向けて、学校図書館を活用した授業を充実すること。 ○ 本好きな子どもを育てる指導者を育成すること。
----	--

取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学生の頃から読書習慣を定着させるため、主体的な子どもの読書活動を推進し、子ども司書を育成(4年間で332名)している。 ○ 中学生ビブリオバトル大分県大会の開催(平成28年～)により、生徒の読書意欲を喚起し、コミュニケーション能力・表現力・言語能力の育成を図るとともに、子ども読書関係者の意識向上を図っている。(令和元年度実績:発表11人、聴衆103人) ○ 中学生読書活動活性化事業(中学生「ほんラブ」事業)で県内モデル校2校へ、朝読書用セット本を貸出し、作家の学校訪問、モデル校へのアドバイザー派遣を行った結果、学校図書館での貸出し数が対前年度比124%となった。実施した2市で普及研修会を実施、県内全中学生に啓発リーフレットを配布している。
------	--

目標指標名	単位	H26	令和元年度		
		基準値	目標値	実績値 (前年度)	達成率
知的障がい特別支援学校高等部生徒の一般就労率	%	29.1	31.0	20.0 (28.5)	64.5%

指標の考え方

○ 知的障がい特別支援学校の高等部卒業生のうち一般就労した生徒の割合

【一般就労】
企業及び就労継続支援A型事業所へ就職すること(正規・非正規は問わない)

分析

【指標の推移】

区分		H26	H27	H28	H29	H30	R1
知的障がい特別支援学校高等部生徒の一般就労率	大分県	29.1%	24.8%	29.1%	26.5%	28.5%	20.0%
	全国平均	31.1%	31.5%	32.1%	32.9%	34.0%	—

※R1の全国平均は例年12月頃に判明

○ 令和元年度大分県における知的障がい特別支援学校高等部生徒の一般就労率は、平成26年(基準値)から改善していない中で大幅に悪化している。

○ 知的障がい特別支援学校では希望した就職先に就職できた割合も悪化(59.7%(H30:81.6%))している。

課題

○ 生徒が一般就労を希望・達成するための指導を充実させること。

○ 生徒が希望する雇用環境に合った企業等の開拓とマッチングを充実させること。

○ 一般就労が叶わなかった生徒が再チャレンジするためのスキルアップ支援や、一般就労後に離職した生徒へのセーフティネットの充実など、安心して一般就労を目指すことができる環境を整備すること。

取組状況

○ 知的障がい特別支援学校に就労支援アドバイザー8名を配置し、職場開拓(訪問企業数2,152社)や、教員、生徒、保護者を対象とした進路に関する研修を実施している。

○ 高等部生徒を対象にメンテナンス技能検定(102名受検)、企業主等に生徒の職業適性等の理解と啓発を図るワーキングフェア(44社663名来場)、専門家による待遇等職業活用スキル獲得に向けた技術指導等を実施している。

目標指標名	単位	H26	令和元年度		
		基準値	目標値	実績値 (前年度)	達成率
ICT活用を指導できる教員の割合	%	67.3	95.0	72.8 (73.3)	76.6%

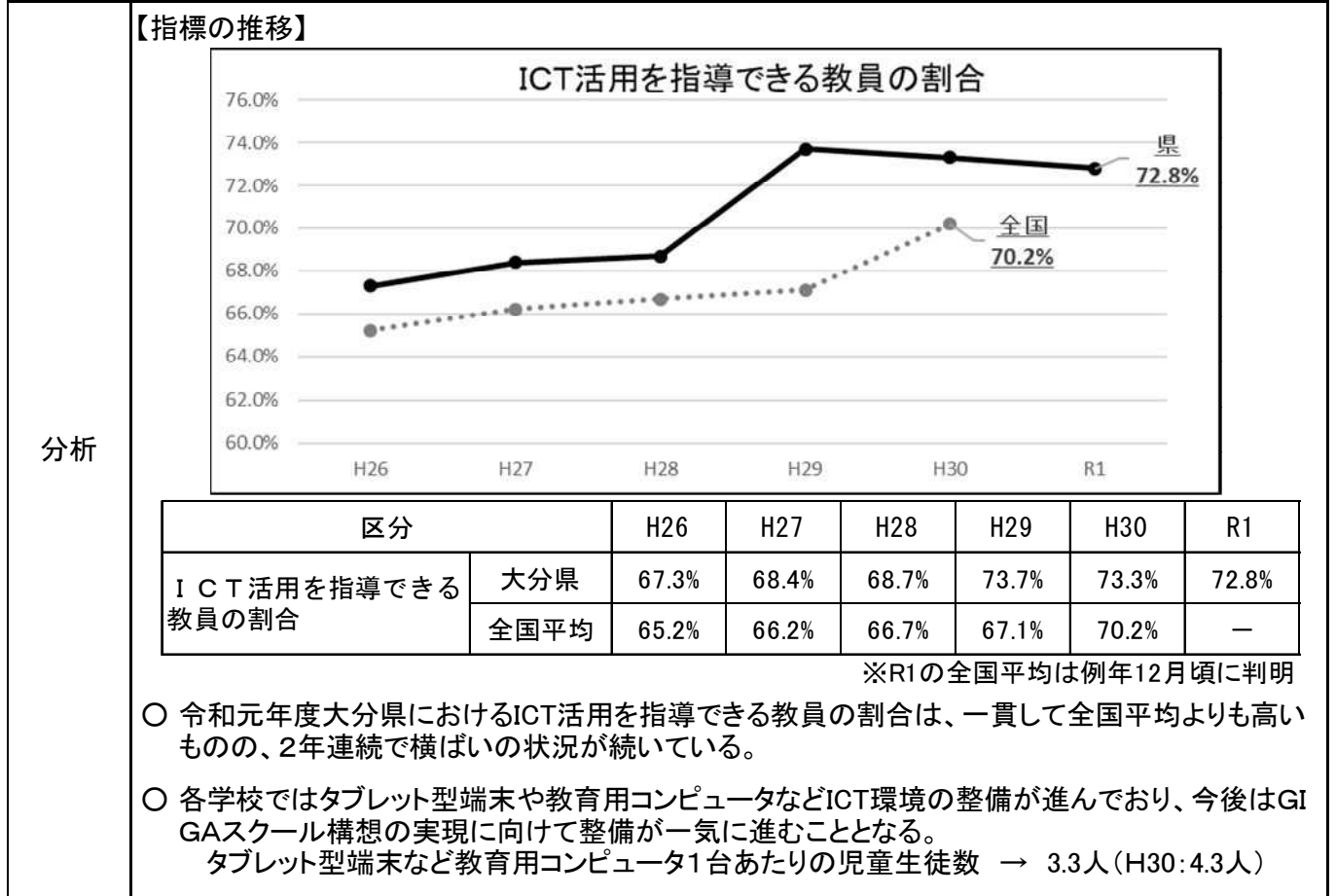
指標の考え方

○ 毎年度、文部科学省により実施される「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」において、「児童生徒のICT活用を指導する能力」の質問項目(4問)において「よくできる」「ややできる」と回答をした教員の割合。

【児童生徒のICT活用を指導する能力(4問)】

- ①学習活動に必要な、コンピュータなどの基本的な操作技能(文字入力やファイル操作など)を児童生徒が身に付けることができるように指導する。
- ②児童生徒がコンピュータやインターネットなどを活用して、情報を収集したり、目的に応じた情報や信頼できる情報を選択したりできるように指導する。
- ③児童生徒がワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフトなどを活用して、調べたことや自分の考えを整理したり、文章・表・グラフ・図などに分かりやすくまとめたりすることができるように指導する。
- ④児童生徒が互いの考えを交換し共有して話し合いなどができるように、コンピュータやソフトウェアなどを活用することを指導する。

・「よくできる」 … おおむね指導することができる。
 ・「ややできる」 … 実践事例集や手引き等を参考にすれば、指導することができる。



課題

○ 日常の授業におけるICT活用指導力と、新型コロナウイルスによる休校時に双方向型の遠隔授業を行う力の双方を全教員が身に付けること。

取組状況

○ ICTの積極的な活用により子どもたちの情報活用能力を育成する取組等を県内全域で組織的に推進するため、県・市町村教育委員会の教育長で組織する「大分県教育情報化推進本部会議」を開催(年1回)している。

○ 教員のICT活用能力の一層の向上を図るため、学校CIO研修や情報化推進リーダー研修等の各種研修、及びICT機器を活用した公開授業(教員33名)を実施している。